

11月に入り、オンタリオ州の新型コロナウイルスの新規感染者数は収まる気配を見せず、州政府は対策を5つに色分けされた地域ごとにとることとなり、GTAではトロント、ピール地域が最も厳しい「封鎖段階（Lockdown）：灰色」の地域となりました。在留邦人の皆様におかれましても、警戒を緩めることなく安全に過ごされますように、総領事館としてもお願い申し上げます。

今回は、そのような中であっても様々な工夫を重ねて、活動を続ける、2つの団体をご紹介したいと思います。

トロントには、日本文化の発信、継承など実地の活動を続けておられる、日系文化会館（Japanese Canadian Cultural Centre (JCCC)）の存在があります。北ヨークにある、この会館を初めて訪れる日本からの出張者は、会館をみると例外なく驚きます。なぜでしょうか。

まずはその活動の幅広さです。伝統的な華道、茶道はもちろん、大変な人気の書道教室などの文化系の教室があり、武道では、柔剣道はもちろん、合気道、弓道の教室もあります。学生時代、弓術部に属した身としては、感動を覚えました。さらに、保育施設（池端ナーサリースクール）があるほか、トロントのセレブたちの憧れの的でもある懐石料理の「橋本」を擁します。500名もの人員を収容できる「コバヤシ・ホール」は一年を通じて様々なイベントが組まれています。

会館に入ると、この会館を支えてきた日系人の方々の記録があります。トロントに会館を建設することは、戦争中に大変な苦勞をされた日系1世、2世の皆さんの悲願であったと聞きます。1960年代、日系人の建築家レイモンド・モリヤマ氏の設計による初代の会館を建設するため、多くの日系の方々が自宅を担保に入れてまで財政的な貢献をされたのです。日系人の方々の夢が形となったこの会館に感動を覚えるのです。その後の運営も自ら整備された財政基盤によってなされていることも特筆に値するものです。2009年に天皇皇后両陛下（現在の上皇上皇后両陛下）がカナダを親善訪問された際にもご訪問された場所の一つです。

さらに、JCCCは、伝統を継承するだけでなく、自らトレンドを作り、発信する存在にもなっています。毎年初夏に開催するトロント日本映画祭はその最たるものでしょう。今年で第9回目を迎えるこの映画祭は、日本から高名な映画関係者、俳優の方々が訪れるだけでなく、日本に「逆上陸」し、東京・日比谷で「トロント日本映画祭 in 日比谷」が開催されました（2018年及び2019年）。

本年は新型コロナウイルスの影響もあり、残念ながら多くのイベントは中止、またはオンライン・イベントとなっていますが、コロナウイルスの影響が収まり以前の活気が戻ることを期待したいと思います。



12月には、「Keep the Lantern Lit」として、ファンドレイズのイベントが開催されます。会館によると、「今まで経験したことのない」オンライン・イベントとなるそうです。私も、大いに期待しています。

会館には、日本文化を背景に持ちながらも不慣れな環境などのために困難に直面されている方々へのサービスを提供する非営利団体である、ジャパニーズ・ソーシャル・サービス (JSS) も入居されています。JSS は例年この時期に、歳末助け合い (ホリデードライブ) を企画されますが、玩具や衣服などの寄付の受付を今年は実施していません。本年は寄付金を募っているとのことですので、皆様のご協力を呼びかけたいと思います。

JCCC を文化発信の拠点とするならば、知的発信の拠点として、数多のノーベル受賞者を輩出するトロント大学に 2017 年 7 月、トロント大学マunk国際問題・公共政策研究所日本研究センター (Centre for the Study of Global Japan) が設立されました。昨年夏には、初代の所長として、フィリップ・リプシー先生が就任されています。リプシー先生は気鋭の日本研究者として、スタンフォード大学から招かれました。日本への関心という観点から言えば、たとえば日本語学習者は、オンタリオ州だけでも数千はいるとみられます。ただし、学术交流、現代日本の研究拠点という意味からは、同センターはすでにカナダにおけるトップレベルを誇っています。教育機関としても、大学院生レベルで本年は約 20 名の多彩な人材への教育を進めておられます。また、知的な発信として、一例を挙げれば、「JAPAN NOW」という現代日本の状況を研究するシリーズものの企画を進めております。



本年の新型コロナウイルスの影響で非常に悲しい出来事の一つに、外交の関係では岡本行夫氏のご逝去がありました。私が外務省入省の頃に、北米第 1 課長として活躍しておられた大先輩でした。日本研究センターでは同氏の功績を偲んで、12 月 2 日に、特別ウェブイベントを開催予定です。ご関心のある方は是非、以下のリンクからご登録ください。

<https://munkschool.utoronto.ca/csgj/event/29738/>

新型コロナウイルスの影響はまだ先まで続くようです。トロントも先日はかなりの積雪を見ました。ウィルス対策は万全に続けながらも、上記のようなトロントならではの団体の活躍にも期待したいと思います。

在トロント日本国総領事 佐々山 拓也